<様式1> 管理運営状況評価書 【対象年度:令和元年度】

①歴史・文化施設)

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

I 施設概要·利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名 掛川市		美感ホール	感ホール			課名	文化・スポーツ振	興課	記入者職氏名	主査	石川貴紀	
	区分				内容	説明						
	(1)設置条例名		掛川市美感ホール条例									
	(2)施設設置目的		市民文化の向上及びコミュニティ活動の推進を図る。									
(3)施設が有する設備、機能の 脚要 多目的ホール(255.95㎡ 収容人員270席 固定席221席、移動席49席)、会議室・リハーサル室1(29.7㎡)、会議室・リハーサ 概要						・ル室2	(28.4m²) 、					
	(4)施設建設年度		平成2年度									
1	1 (5)耐震性能の有無 有											
施 設	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)		音響設備改修(令和4年頃 約2,500万円)									
Τλ-			空調設備改修(全	3和5年頃 約3,800万円)								
指定管			給排水管更新(全	給排水管更新(令和6年頃 約1,000万円)								
管理												
	(7)指定管理者名		公益財団法人	掛川市生涯学習振興会	公社							
	(8)指定期間		平成31年 4月	1日 から 令和 2年 3	3月31日 まで							
	(9)債務負担行為設定の	有無	□ 設定あり	☑ 設定なし	※設定ありの場合、(期間	平成	年度·	~平成 年	F度)	(限度額	٦	千円)
	(10)施設の管理運営形態	態	③指定管理料	十利用料金併用制度								
	(11)自主事業の有無			※実施ありの場合は、収支	状況をⅢ	一(3)欄	に記入のこと。					
	(12)その他事業の有無			※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。								
	(13)事業報告書提出の有無 ✓ 提出あり(地自法第244条の2第7項による			る提出義務) 担出なし	,							
	(14)利用者満足度調査等実施			※実施ありの場合、(直近の	実施年度	更 平成	年度)					

区分				H29実績	H30実績	H31実績	R2当初	備考
	(1)	施設利用者数	(目標値)	20,000	18,000	18,000	20,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
	(1,	/他政利用有数	(実績値)	16,425	18,418	16,766		
	内	ホール		13,112	14,572	13,139		
	訳	第1会議室		713	338	269		
	施設	第2会議室		1,085	1,283	1,189		
	設	併用会議室		1,515	2,225	2,169		
	成備ご							
	ے ح							
2	(2)和	家働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
利		ホール	A平日昼間	17.5%	12.4%	15.9%		利用日数(30)/営業日数(189)
用状況			B平日夜間	25.5%	33.7%	47.6%		利用日数(90)/営業日数(189)
況			C土日祝昼間	78.4%	74.1%	68.9%		利用日数(82)/営業日数(119)
	_		D土日祝夜間	27.3%	25.9%	22.7%		利用日数(27)/営業日数(119)
	施設		A平日昼間	81.2%	91.7%	64.0%		利用日数(121)/営業日数(189)
	· 設	会議室	B平日夜間	6.8%	13.4%	25.9%		利用日数(49)/営業日数(189)
	設備ご	女 硪王	C土日祝昼間	80.7%	74.1%	65.5%		利用日数(78)/営業日数(119)
	٢		D土日祝夜間	13.7%	20.5%	10.1%		利用日数(12)/営業日数(119)
	$\overline{}$		A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					

			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
	<u></u>							
2	施設		A平日昼間					
利	· 設		B平日夜間					
利用状況	備ご		C土日祝昼間					
況	٤		D土日祝夜間					
			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		区分	·	H29実績	H30実績	H31実績	R2当初	備考
3	(1)‡	指定管理者:	名				(株)SBSプロモーション	※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
管理	(2)君	间用者一人当	たりの運営経費	342	309	334		
•	(3)	運営日数		306	308	308	308	
運営状況	(4):	雷兴 吕	①正規職員	1.0	1.0	0.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理を記るという。
況	<mark>犬</mark> (4)運営人員 兄	②臨時職員	2.0	2.0	3.0	0.0	理施設で働いている実人数を記入してください。	

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報 (単位:円、%)

区分		H29決算額	H30決算額	H31決算額	R2当初	備考
	①人件費	4,796,633	4,902,513	4,739,229	3,680,000	
	②印刷費	56,160	48,384	71,280	50,000	
	③通信費	204,950	202,333	207,052	200,000	

④事務用品、旅費、図書費など		0.701	40.155	10.000	40.000		
	4)=	尹伤川加、爪貝、凶者負はと	2,701	48,155	10,920	48,000	
		昔上料	139,933	72,109	72,589	80,000	
	6 4	呆険料、消費税(租税公課)等	406,240	410,184	451,748	100,000	
	⑦そ	の他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	9,180	3,780	39,880	200,000	
		計	5,615,797	5,687,458	5,592,698	4,358,000	
		対前年度増減率		1.3	△ 1.7	△ 22.1	
		区分	H28決算額	H29決算額	H31決算額	R2当初	備考
	1)1	管理委託費(外注費)	2,685,306	2,826,508	3,056,552	8,248,000	
		消防設備保守点検	206,280	206,280	208,280	206,000	
		警備保障業務	453,600	453,600	457,800	454,000	
		電気工作物保守点検	189,216	189,216	190,968	189,000	
		空調設備保守点検	280,800	280,800	283,400	280,000	
		館内清掃業務	686,988	777,708	784,909	800,000	
		舞台操作管理業務	0	0	0	5,400,000	
(2)施設コスト(B)		その他	868,422	918,904	1,131,195	919,000	
(と)旭設コヘト(ロ)	②修繕費		91,800	290,459	240,884	300,000	
	<u>3</u> ;	光熱水費	2,496,600	2,823,484	2,851,659	2,800,000	
	4 %	然料費	2,772	9,180	6,408	20,000	
	⑤ ;	青掃費	0	0	0	0	
	6 4	呆守点検費	0	0	0	0	
	7	その他(施設消耗品)	166,564	187,876	323,444	100,000	
		計	5,443,042	6,137,507	6,478,947	11,468,000	
		対前年度増減率		12.8	5.6	77.0	
(3)トータルコスト(施設管理	費	合計) (A)+(B)	11,058,839	11,824,965	12,071,645	15,826,000	

(4)合計のうち運営コストの割合	50.8	48.1	46.3	27.5	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	3,732,225	4,814,965	4,471,247		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	66.5	84.7	79.9		

Ⅲ 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設				<u> </u>
区分	H29決算額	H30決算額	H31決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a) -b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	H31決算額	備考
a) 施設利用料金収入	3,732,225	4,814,965	4,471,247	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(aートータルコスト)	△ 7,326,614	△ 7,010,000	△ 7,600,398	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	7,326,614	7,010,000	7,600,398	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

(3)日土争未及いての他争未の依沈 (単)								
区分	H29決算額	H30決算額	H31決算額	備考				
a) 自主事業の収入				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上				
b) 自主事業の支出				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上				
収支差額 a) -b)	0	0	0					
c) その他事業の収入				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上				
d) その他事業の支出				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上				
収支差額 c)-d)	0	0	0					

Ⅳ 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている		
2	設置目的をほぼ達成できている。	2	
1	設置目的を一部達成できていない。	3	
0	設置目的を達成できていない。		

(2)協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	98.0%	3	
B サービス内容の満足度	90%以上	98.1%	3	
C 従業員応対の満足度	90%以上	99.4%	3	
D 施設安全対策の満足度	90%以上	93.5%	3	
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	94.9%	3	
F 施設の利用者数 ※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求	18,000人	13,139人	1	新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設の利用を控えていただいた ため、目標の利用者に届かなかった。

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。		新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用者に対し利用を控えるように
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。	0	お願いしたため、収入が減額となった。
1	前年度と同等の収支差額になっている。	U	
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。		
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。	2	
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。	J	
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)		
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)	2	
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)	۷	
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。		
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。	2	
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。	3	
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計 27 /33

V その他自由意見